

正の数, 負の数 (4)

【1】山の標高を、高尾山(東京都)の標高 599m を基準にして、それよりも標高が高い時は正の符号を、標高が低い時は負の符号を使って表すことにします。

次の山の標高を、符号を使って表しなさい。

(1) 大山(神奈川県) 1252m

(2) 宝登山(埼玉県) 497m

答え (1) **+653m** (2) **-102m**

【2】下の7つの数について、次の問いに答えなさい。

$$+3, 0, -2.5, +6.2, +\frac{1}{3}, -\frac{1}{5}, +\frac{5}{2}$$

(1) 自然数を答えなさい。

(2) 絶対値が等しい数はどれとどれですか。また、その絶対値を小数で答えなさい。

(3) 絶対値がもっとも大きい数を答えなさい。

答え (1) **+3** (2) **-2.5 と $+\frac{5}{2}$** 絶対値は **2.5** (3) **+6.2**

【3】次の各組の数の大小を、不等号を使って表しなさい。

(1) +3, -6

(2) -9, -4

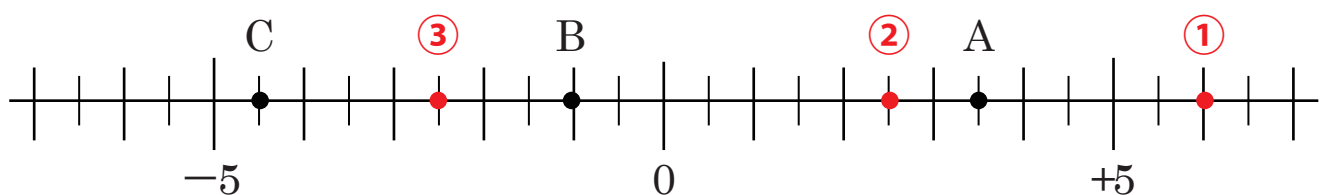
(3) +1.7, -3.5, -2.2

(4) $-\frac{1}{4}$, $-\frac{1}{3}$, $-\frac{1}{2}$

答え(1) **$-6 < +3$** (2) **$-9 < -4$** (3) **$-3.5 < -2.2 < +1.7$** (4) **$-\frac{1}{2} < -\frac{1}{3} < -\frac{1}{4}$**

【4】次の数直線で、点A, B, Cに対応する数を、整数または小数で答えなさい。

また、①, ②, ③の数に対応する点を、数直線上に表しなさい。



① +6 ② $+\frac{5}{2}$ ③ -2.5

答え A **+3.5** B **-1** C **-4.5**